

基本ガイド

- Webex連携 -



パナソニック コネクト株式会社
現場ソリューションカンパニー
2026年2月 Ver.1.0

更新日	更新内容	補足
2026/02/27	初版制定	Ver.1.0

- Webex連携を使用する

録画

自動インポートを有効または無効にする

保存先フォルダーの設定

Webex連携を使用する（録画）

目的

Webex連携の使用方法についてご紹介します。

PanoptoがWebexと連携された後、Webexでクラウド録画されたすべての会議は、Panoptoライブラリに自動的にインポートされます。デフォルトでPanoptoのユーザーのマイフォルダー内の「Meeting Recordings」というサブフォルダーに追加されます。

条件

Panoptoの作成者権限
Webexアカウント

1. Webex会議を開始する

1.1 Webex会議で、[ミーティングを開始]を選択します。



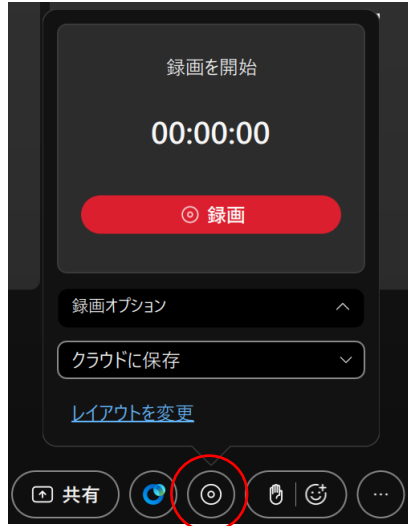
ミーティングを開始

1.2 下部のツールバーで、[録画]ボタンを選択します。



Webex連携を使用する（収録）

1.3 ポップアップウィンドウが表示されます。[クラウドに保存]オプションが選択されていることを確認してから、[録画]を選択します。

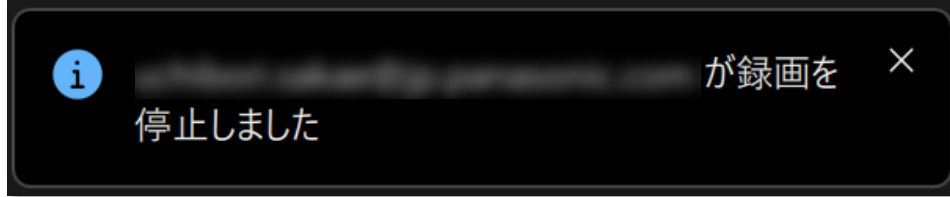


1.4 ポップアップウィンドウは、会議が録画されていることを示します。
※このウィンドウの[一時停止]ボタンと[停止]ボタンを使用して、必要に応じて会議の録画を一時停止および停止できます。

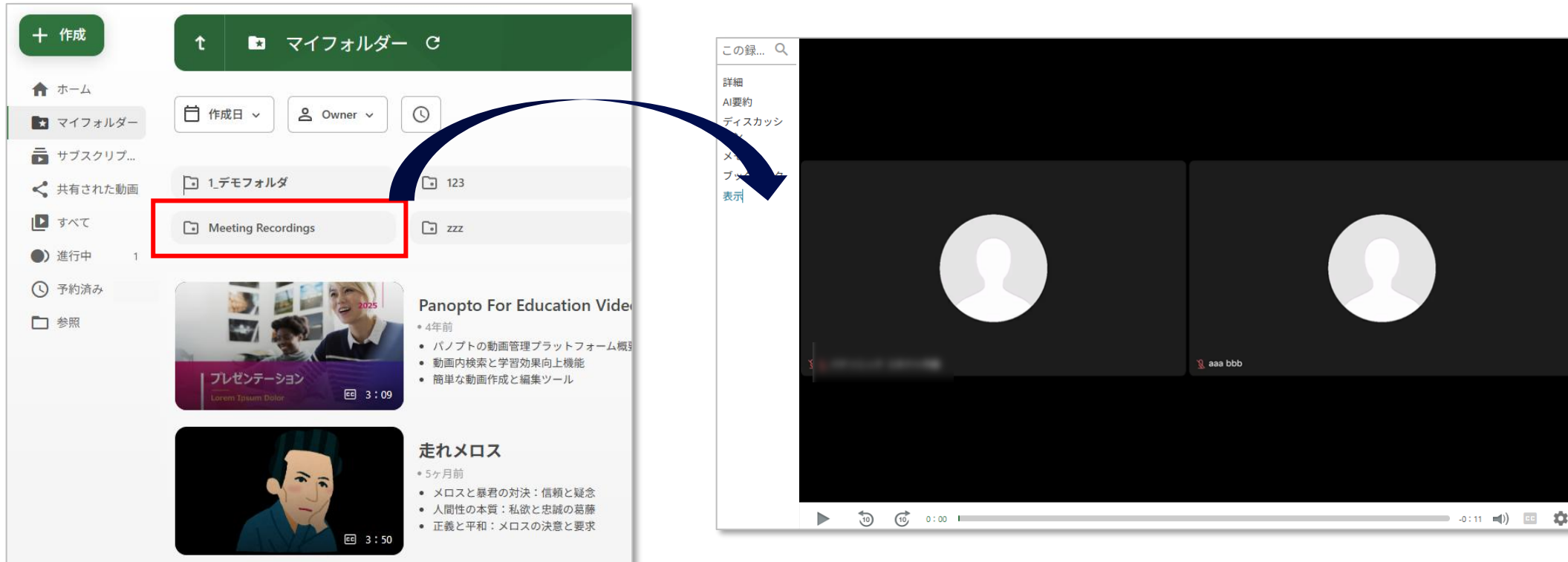


Webex連携を使用する（収録）

1.5 会議を終了するか、録画を停止すると、準備ができ次第Panoptoへ自動インポートされます。



1.6 会議の録画は、主催者のメールアドレスに基づいて、Webex会議のホスト（主催者）のマイフォルダー内にある[Meeting Recordings]というサブフォルダーに格納され動画をクリックすることで視聴できます。



Webex連携を使用する（自動インポートを有効または無効にする）

2.収録動画の自動インポート設定を有効または無効にする

2.1 ユーザーは自分のWebex会議動画の自動インポートを有効または無効にすることができます。

Panoptoサイトの右上からユーザー名を選択し、「ユーザー設定」をクリックします。



2.2 ミーティングインポート設定までスクロールします。

WebexのチェックをON/OFFします。



Webex連携を使用する（保存先フォルダーの設定）

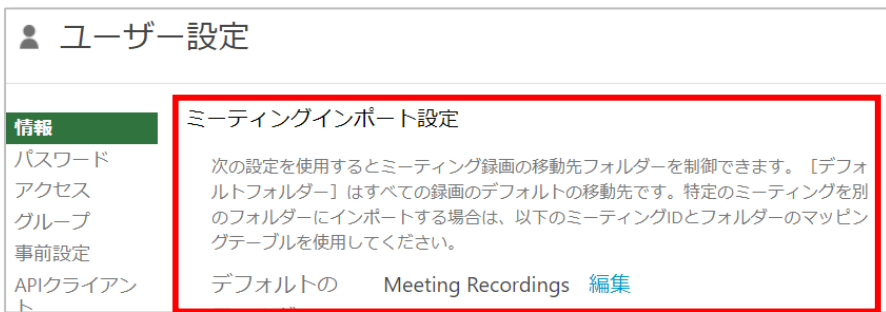
3.収録動画のインポート設定を調整する

3.1 Panopto管理者が許可している場合、ユーザーは自分のWebex会議動画のインポート設定を調整するオプションを利用できます。

Panoptoサイトの右上からユーザー名を選択し、「ユーザー設定」をクリックします。



3.2 ミーティングインポート設定までスクロールします。



Webex連携を使用する（保存先フォルダーの設定）

3.3 ドロップダウンから[ミーティングマッピングソース]を選択します。※連携設定が複数ある場合は、マッピング元となるWebex連携を選択します

ミーティングマッピングソース	<input type="text" value=".webex.com (Webex Meetings)"/>
----------------	--

3.4 次の情報を入力します。[アクション]の下の[保存]を選択してマッピングを保存します。保存しない場合はキャンセルを押してください。

この例ではミーティングID1234567890の会議録画を「1_デモフォルダ」にインポートします。

- ・ **ミーティングID**：WebexミーティングIDをテキストボックスに入力します（※半角スペースは入れず、連続した数字を入力します）

ミーティングID	フォルダー名	アクション
フォルダーマッピングがありません		
<input type="text" value="1234567890"/>	<input type="text" value="1_デモフォルダ"/>	<input type="button" value="保存"/> <input type="button" value="キャンセル"/>

ミーティングID	フォルダー名	アクション
1234567890	1_デモフォルダ	削除
新規を追加...		

▲ID入力欄

▲フォルダー選択欄

▲マッピング保存完了

- ・ **フォルダー名**：[フォルダーを選択]のドロップダウンから、この定期開催するWebex会議動画を格納するフォルダーを選択します。

※フォルダーは、フォルダー名の入力によって検索も可能です

3.5 続けてマッピングする場合は[新規を追加]から行います。